

取扱説明書（保証書付き）

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

※ 本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

● 本書では、表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

● 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■ 取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）



警告

○ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

● 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。

● 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。



注意

○ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。

○ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けしないでください。

● 製品は、水平に取付けてください。



■ 使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）



警告

○ ボールチェーンが体に巻きついたり、引っ掛かるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。

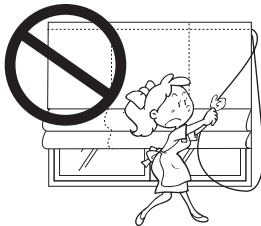
● 操作しない時は、お子様の手が届かない位置でボールチェーンを束ねて、コードクリップで留めてください。



日本ブラインド工業会

○ 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

○ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

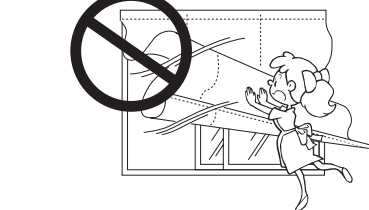


注意

○ 強風の時は、必ず窓を閉めるか幕体をたたみ上げた状態にしてください。

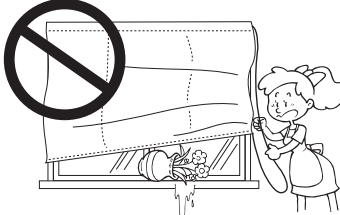
○ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。

○ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。



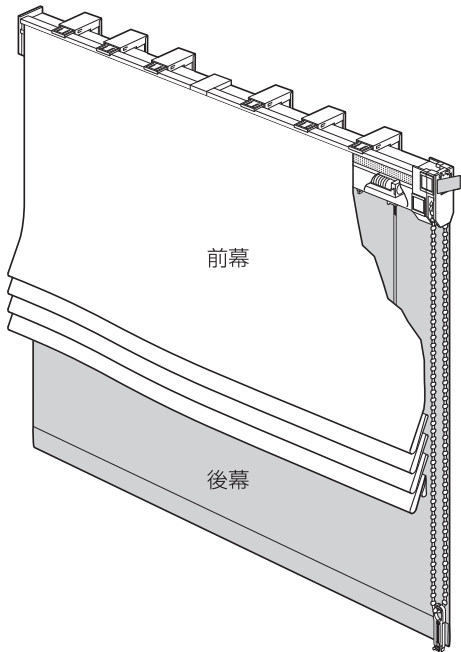
○ 必ずボールチェーンを持って操作を行ってください。幕体やウエイトバーを持って操作を行わないでください。

○ 昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。

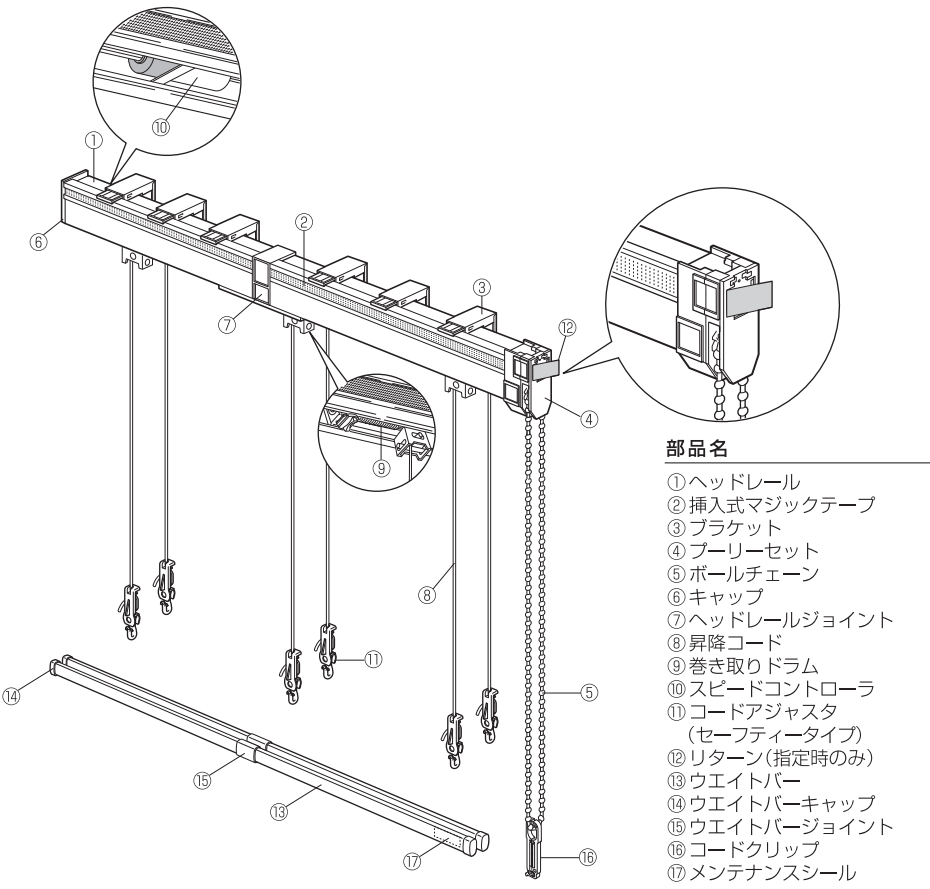


スタイル

〈ブレン+ブレン〉



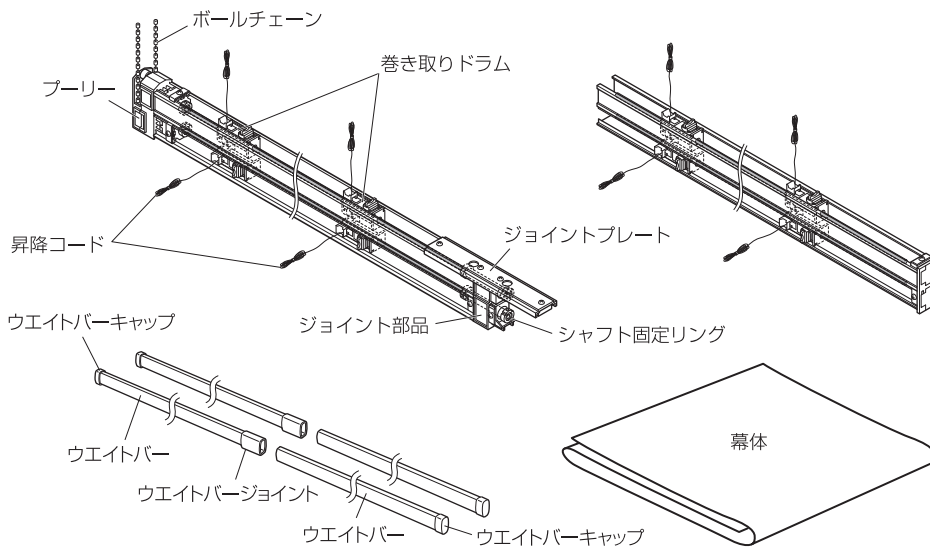
製品全体図及び部品名称



■ 出荷時の製品状態

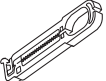
〈操作側ヘッドレール〉

〈非操作側ヘッドレール〉



※ 製品幅により操作側と非操作側のヘッドレール長さは異なります。

■ 付属部品

部品名	ブラケット※	ブラケット取付けネジ (ナベφ3.5×20)	コードクリップ	コードアジャスタ (セーフティータイプ)
製品幅 (mm)	 〈正面付け・天井付け共通ブラケット〉〈天井付けブラケット〉			
～2400	6個	6本	1個	12個
～2900	6個	6本	1個	14個
～3400	6個	6本	1個	16個
～4000	6個	6本	1個	18個

※ 通常は正面付け・天井付け共通ブラケットが入っています。
ご注文時に指定があった場合のみ、天井付けブラケットが入っています。

ヘッドレール本体の組立て方法

※ジョイント部品、ジョイントプレートは、操作側のヘッドレールにあらかじめ取付けられています。

!

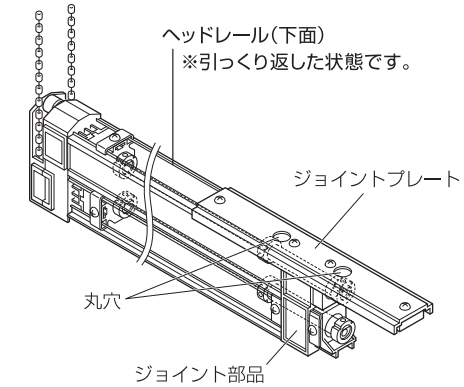
注意

⊘

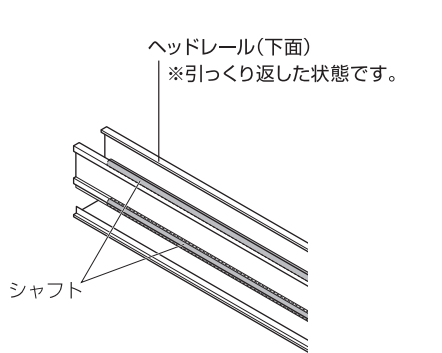
ジョイント部品、ジョイントプレートはヘッドレールから取外さないでください。

① 操作側ヘッドレール、非操作側ヘッドレールを上下引っくり返した状態に置いてください。

〈操作側ヘッドレール〉



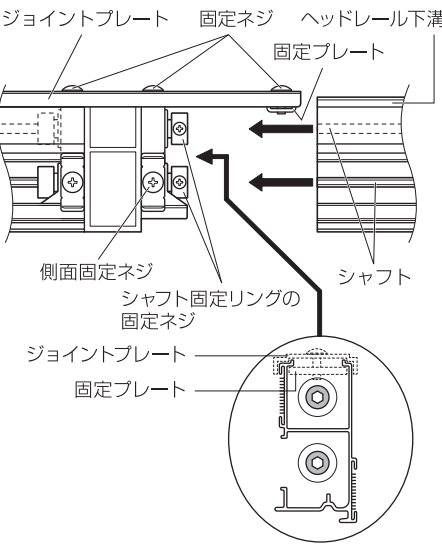
〈非操作側ヘッドレール〉



② ジョイントプレートの固定ネジ4ヶ所と、非操作側のシャフト固定リングの固定ネジ2ヶ所、側面固定ネジ1ヶ所をゆるめてください。

③ 非操作側ヘッドレールの下溝をジョイントプレートと固定プレートの間に差し込み、ジョイント部品に当たるまでスライドさせてください。
次に非操作側ヘッドレール内の2本のシャフトを、シャフト固定リングの奥まで差し込んでください。

※スピードコントローラー、巻取りドラムからシャフトが抜けた場合は、シャフトをキャップ側にスライドさせて元に戻してください。
その際、巻取りドラムから昇降コードが全て引き出されているか確認してください。

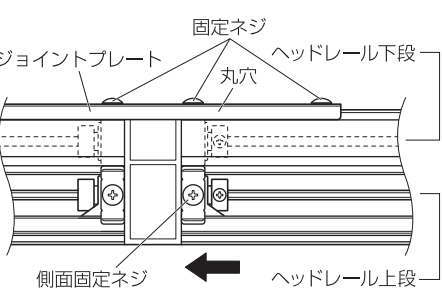


④ ②でゆるめたネジを締めて、ジョイント部品とヘッドレール、シャフトをしっかりと連結してください。

ヘッドレール下段のシャフト固定リングの固定ネジは、ジョイントプレートの丸穴からドライバーを差し込み締めてください。

※ジョイント部品とヘッドレール端部に隙間がないことを確認してください。

※操作側と非操作側のシャフト固定リングの固定ネジ位置は左右対称となりませんが、問題ありません。



!

注意

!

左右のヘッドレールが確実に連結されているかご確認ください。連結が不完全な場合、正常に作動せず、変形したり破損する恐れがあります。

製品の取付け/取外し方法

!

注意

!

ジョイント仕様のヘッドレールを取付け、取外しする際は、必ず幕体がヘッドレールから外された状態で行ってください。

!

ヘッドレールは必ず溝側を下向きにして、ヘッドレールジョイントの両側を両手で持つようにしてください。

!

ジョイントしたヘッドレールは斜めに立て掛けしないでください。変形したり破損する恐れがあります。

⊘

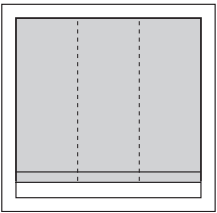
ヘッドレールの溝を持ったり、ヘッドレール内の部品を押し込まないようにしてください。

⊘

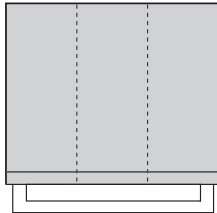
付属部品の取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

■ 取付けの種類

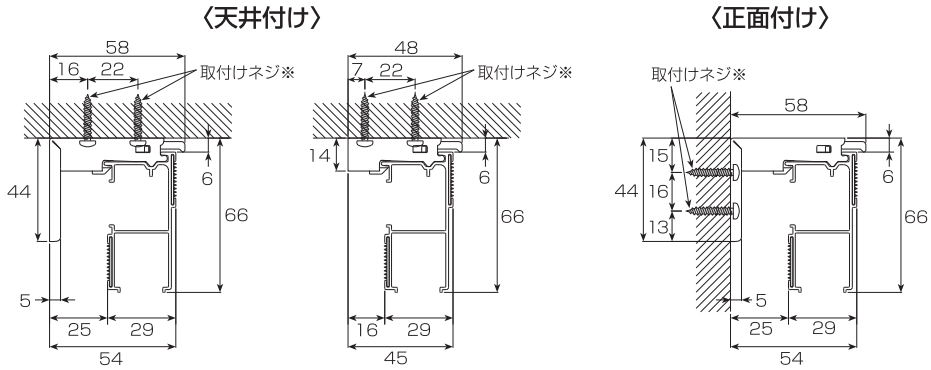
〈天井付け〉
窓枠の内側に取付ける方法



〈正面付け〉
窓枠の外側に取付ける方法



■ 取付け寸法図 (mm)



※通常は正面、天井付け共通ブラケットが入っています。ご注文時にご指定があった場合のみ、天井付けブラケットが入っています。

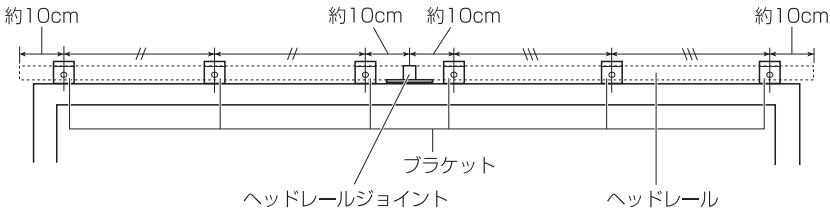
※取付けネジは下地位置の状況に応じて図のどちらかの位置に取付けてください。

■ ブラケットの取付け位置

●両側のブラケットは、ヘッドレール両端から約10cmの位置に取付けネジ(ナベφ3.5×20)で取付けてください。

※ヘッドレールジョイントの両側は、ジョイント中心部から約10cmの位置にブラケットを取付けてください。

※残りのブラケットは、操作側、非操作側それぞれ等間隔になるように取付けてください。



■ ヘッドレール(本体)の取付け/取外し方法

〈取付け方法〉

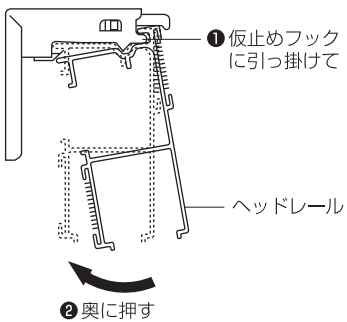
- ① ヘッドレールをブラケットの仮止めフックに引っ掛けてください。
- ② 本体を奥に「カチッ」と音がするまで押し込んで固定してください。

!

注意

!

本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されているか確認してください。



〈取外し方法〉

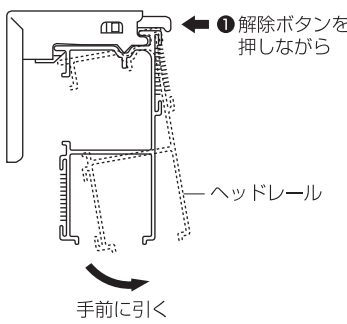
- ① ブラケットの解除ボタンを押しヘッドレールを手前に引いてください。
- ② 本体を仮止めフックから外してください。

!

注意

!

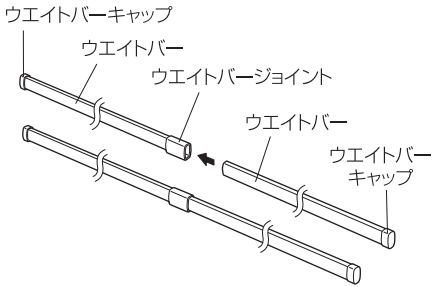
ジョイント仕様のヘッドレールを取外す際は、必ず幕体がヘッドレールから外された状態で行ってください。



ヘッドレール本体と幕体の取付け方法

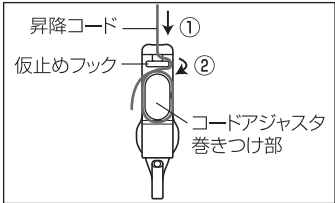
※ヘッドレールをブラケットに取付けた状態で幕体の取付けを行ってください。

- ① ウェイトバーをウェイトバージョイントに差し込みつないでください。
前幕、後幕それぞれにウェイトバーを差し込んでください。



- ② 束ねてある昇降コードをほどき、コードアジャスタの上部から昇降コードを通し(①)、仮止めフックに引っ掛けて反対側に振り(②)仮止めしてください。
余った昇降コードはコードアジャスタに巻きつけてください。

※昇降コードは製品高さより長めになっていますが、この時点ではカットしないでください。

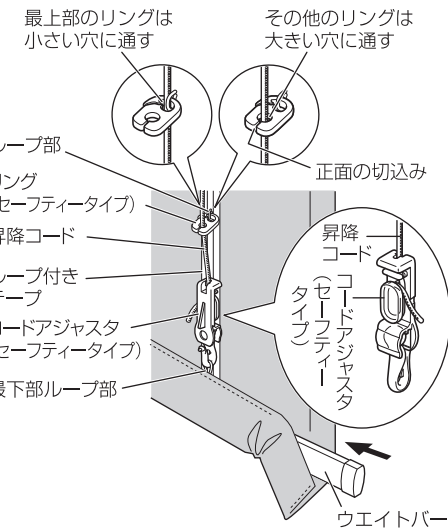


- ③ 後幕のループ付テープ最下部のループ部へコードアジャスタを取付けてください。昇降コードをリングの正面の切り込みより大きい穴に差し込んでください。最上部のリングのみ小さい穴に差し込んでください。

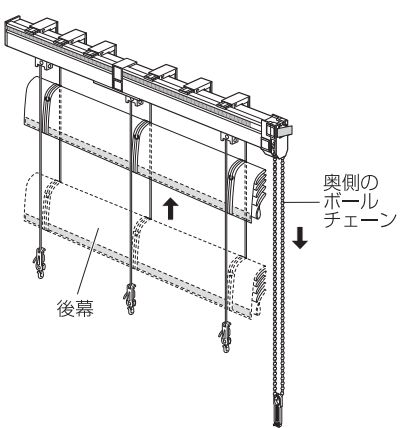
前幕にも後幕と同じ手順で部品を取付けてください。

注意

- 最上部のリングは、小さい穴に昇降コードを差し込まないと正常に昇降できない恐れがあります。

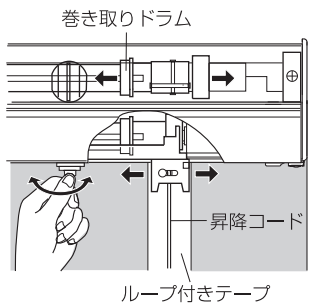


- ④ 奥側のボールチェーンを下に引き、後幕をヘッドレールの近くまで引き上げ、ヘッドレール裏面に後幕を取付けてください。次に、手前側のボールチェーンを下に引き、前幕をヘッドレールの近くまで引き上げ、ヘッドレール前面に前幕を取付けてください。



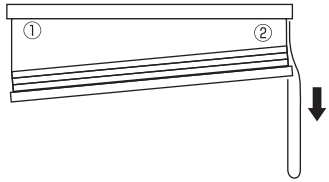
※昇降コードとループ付テープの位置がずれている場合は、巻き取りドラムのつまみを90°ひねって位置を合わせ、再度90°ひねって固定してください。

- ⑤ 幕体を何度か上げ下げし、各昇降コードの張り具合が同じになるように昇降コードをコードアジャスタに巻きなおしてください。最後に余った昇降コードをカットしてください。



幕体の左右高さの調整方法

- ① 幕体取付け後、幕体を上げてみて、左右の高さが合っているかどうか確認してください。
- ② 合っていない場合は幕体を降ろした状態で、各昇降コードの張り具合が、同じになるよう次の手順で調整を行ってください。
 - ① 下がっている側のコードアジャスタに巻いている昇降コードを短めに巻き直してください。
 - ② 上がっている側のコードアジャスタに巻いている昇降コードを、長めに巻き直してください。

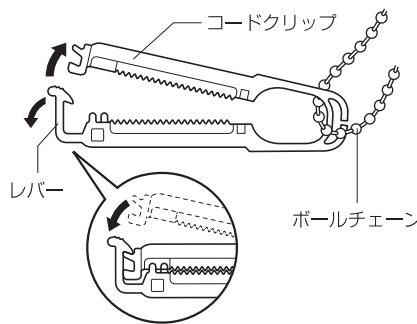


コードクリップの取付け/使用方法

注意

- お子様をボールチェーンで遊ばせないでください。首や体に巻き付く等して思わぬ事故を招く恐れがあります。

- このコードクリップは、お子様がボールチェーンを首や体に巻きつけて、思わぬ事故を招くことを防止するための部品です。
- コードクリップをボールチェーンに取付け、お子様の手が届かない位置でボールチェーンを束ねて、留めてください。

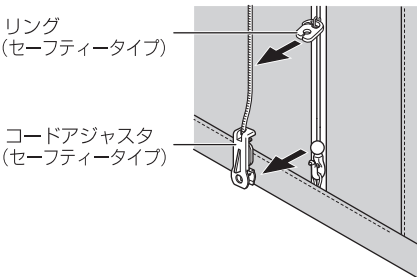


セーフティー仕様について

※セーフティー仕様(安全対策品)を使用しても、事故が完全に回避できるわけではありません。危険性を十分に認識したうえでご使用をお願い致します。

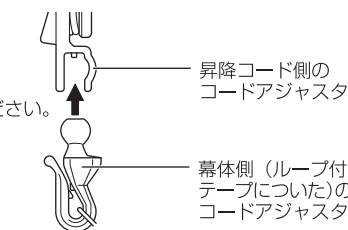
荷重による昇降コードの分離

- 昇降コードに一定の荷重がかかると幕体から昇降コードが外れます。



昇降コードが幕体から外れた際の戻し方

- ① リング正面の切込みから昇降コードを入れてください。
- ② 分離したコードアジャスタを元に戻してください。



※着脱テープ(オプション)をご使用の場合は、セーフティー仕様になりません。

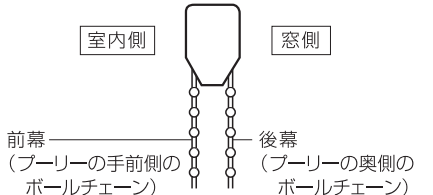
操作方法

注意

- 幕体の昇降操作は必ずボールチェーンで行ってください。
- 幕体が下降している間は、ボールチェーンから手を離してください。ボールチェーンを持ったまま幕体を降ろすと、製品から音が発生する場合がありますが故障ではありません。
- 前幕がたたみ上げられた状態で後幕を降ろす場合、前幕に引っ掛かって下がらない恐れがあります。一度前幕を少し降ろしてから後幕を操作してください。

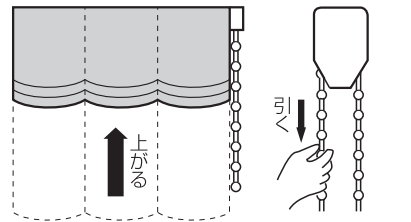
前幕・後幕の識別

- 前幕の昇降操作はプーリーの手前側のボールチェーンで行います。
- 後幕の昇降操作はプーリーの奥側のボールチェーンで行います。



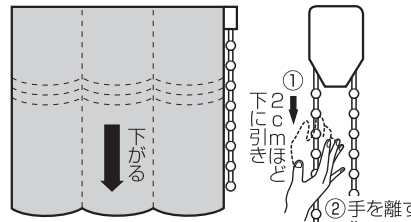
幕体の上げ方

- ① ボールチェーンを下に引いてください。
- ② 途中で止める場合は、ボールチェーンを引く手をゆるめるとストップがかかり止まります。



幕体の降ろし方

- ① ボールチェーンを2cmほど引き(①)、ボールチェーンから手を離してください(②)。
- ② ストップが解除され自動で降下します。
- ③ 途中で止める場合は、再度ボールチェーンを握り、2cm以上引いて確実にストップが掛かっていることを確かめてから、手を離すようにしてください。



マーキングについてのおことわり

- ローマンシェードの一部に縫製加工上のマーキングチャコ(紫色)が残っている場合があります。これは数日程度で消えますが、気になる場合は水を付けた布で拭くと早く消えます。

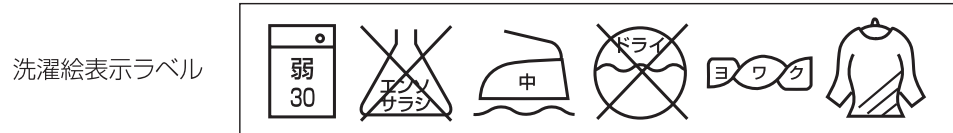
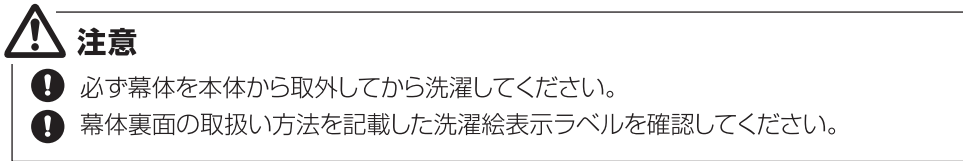
マーキングが残っている場合の消し方

- ① 布を水につけ軽くしぼってください。
 - ② マーキングの残っている箇所を布で軽くたたくようにして濡らしてください。
- ※濡らし過ぎないように注意してください。
- ③ マーキングは水とともに蒸発します。

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

お手入れ方法



■ 幕体の取外し方法

※以下の位置にあらかじめペンで印をつけておくと、後で幕体の取付けがしやすくなります。その際、幕体をペンで汚さないようにご注意ください。

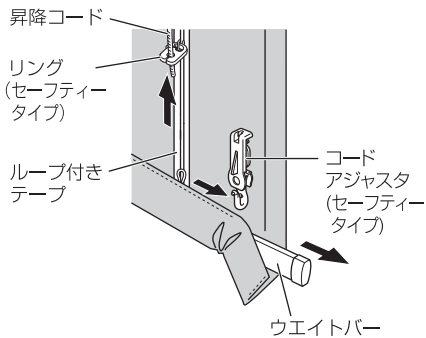
●昇降コード…コードアジャスタ上端部の位置。

- ① 幕体を降ろしてください。

- ② コードアジャスタから昇降コードをほどいて、コードアジャスタをループ付きテープから取外してください。

※ コードアジャスタは無くさないように保管しておいてください。

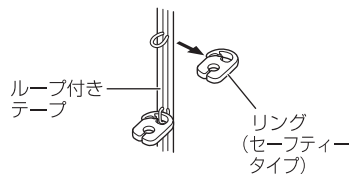
- ③ ウェイトバーを幕体より取外してください。



- ④ ヘッドレールから幕体を取外してください。

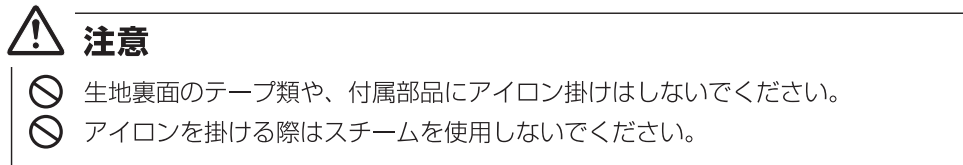
- ⑤ ループ付きテープからリングを取外してください。

※リングは無くさないように保管しておいてください。



■ 幕体の洗濯方法

- ①スクリーンはシワにならないように洗濯ネットに入れて、単独で洗濯槽に入れてください。
- ②洗濯前に水をたっぷり入れて、しばらく漬け置きしてください。
(10～20分程度)
- ③「手洗いコース」等弱水流のコースで、水をたっぷり入れて洗ってください。
(2槽式の場合は「弱」で 3分「洗い」～3分「すすぎ」～30秒「脱水」が目安です。)
- ④洗濯後はすぐに干してください。放置しますと、シワの原因になります。
(乾燥機は使用しないでください。)
- ⑤乾燥後、シワが目立つようであれば、シワ取り剤(アイロン仕上げ剤)を利用してあて布をし、中温度、ドライでアイロンをかけてください。アイロンは横(幅)方向にかけると、シワが伸び美しく仕上がります。

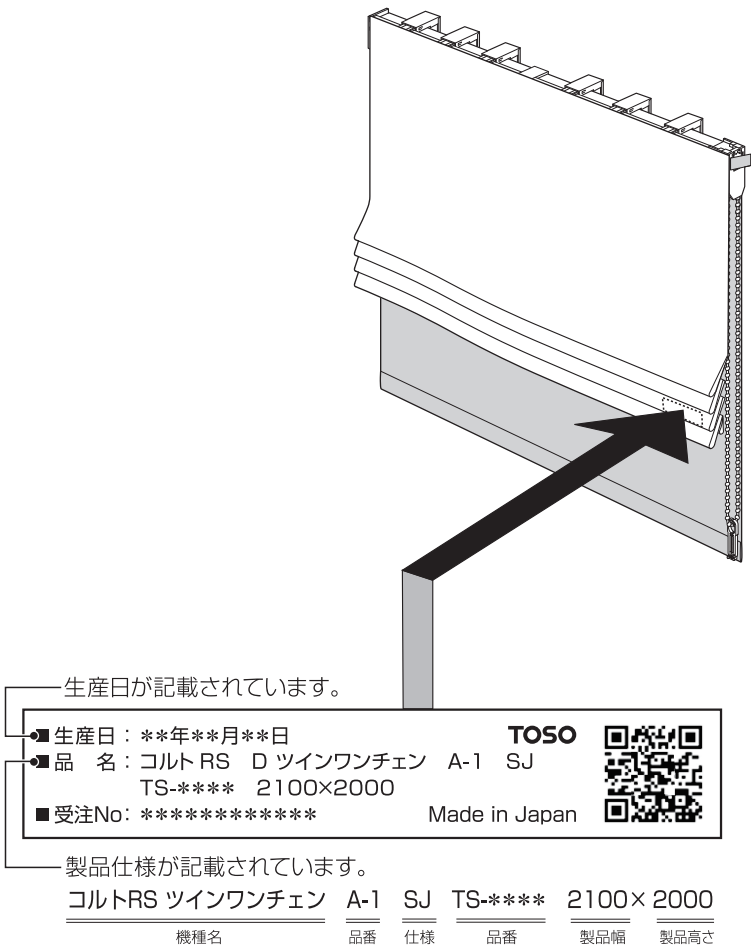


■ 幕体の取付け方法

※ P.7の「ヘッドレール本体と幕体の取付け方法」を参考ください。

メンテナンスシール

- お買い上げの製品には、ウエイトバーに製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



- メンテナンスシールにQRコードが印刷されている場合は、QRコード対応の携帯電話で撮影すると携帯サイトにアクセスでき、製品情報を入手することができます。

※ シール 設置場所・QRコードへの汚れ・破損などにより、読み取れない場合もございますのでご注意ください。

製品保証書

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
当製品は、厳密な品質管理のもとお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障
した場合には、アフターサポート規定に基づき修理をさせていただきます。

保証期間:お買い上げ日より3年間

アフターサポート規定

1. 取扱説明書・本体注意ラベル・タグにしたがった正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は、無料で修理させていただきます(スクリーン部は対象外)。但し、弊社が指定する消耗部品(コード類)の無料修理サービスはお買い上げから1年以内とさせていただきます。無料修理サービスをご依頼になる場合は、メンテナンスシールをご確認のうえ、お買い上げの販売店へご依頼ください。転居などにより、お買い上げいただいた販売店が不明な場合は、弊社お客様相談室へお問い合わせください。
2. 保証期間内でも次の場合は有料修理サービスとなります。
 - (イ) 本書の提示が無い場合。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、損傷。
 - (ハ) 使用上の誤り、又は不当な修理や改造もしくは、純正部品以外の使用による故障、損傷。
 - (ニ) 火災・地震・雷・風水害その他天災地変など、外部要因による故障及び損傷。
 - (ホ) 特殊環境(強度の湿気、塩害、薬品のガス、公害)による故障及び損傷。
 - (ヘ) お買い上げ後の取付け場所の移動による故障及び損傷。
 - (ト) 当社カタログに記載している仕様以外の製品についての故障及び損傷。
3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。

トソー株式会社 本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9

トソー株式会社 ◎お客様相談室 tel.03-3552-1002

本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9 ホームページアドレス <http://www.toso.co.jp>